

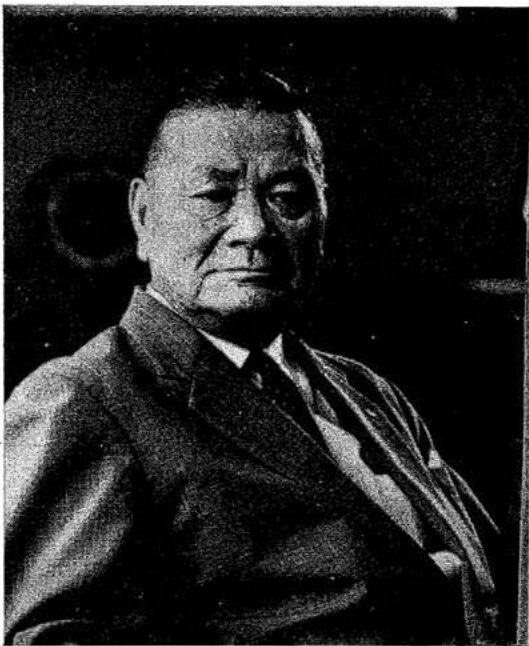
三笠産業三ふえ

発行所
東京都千代田区神田猿樂町1-7
三笠産業株式会社
電話東京御代0141-5

年頭の御挨拶

三笠産業株式会社々長

京谷弘道



新年明けましておめでとうございます。昨年中は何かと格別な御厚意に預りまして誠に有難く、厚く御礼申し上げます。何卒本年も一層の御愛顧と御引立のほどを切に御願ひ申し上げます。

私は近年正月が来る度に「寄る年も何やら嬉し松飾り」と云う亡父の句を思い出してなりました。

この句はたしか父が七十才の時の作だったかと記憶致して居ります。七十七才で此の世を去つたのですから、私もあと十五年ほどですと父の最後の年に達することになるわけでございます。其の項父は正月が来ると、いつも同じように（年を取つちや、盆も正月もなによ）とさつぱり無関心なようなことを云つていましたから、これは「門松や冥土の旅の一里塚」ではないが、次第に先が短くなつて行くので心細くなつて、正月の来るのがうらめしいのかも知れない。年を取ると、みんなこんな心境になるものかと思つて居りました。ところが、ひそかにこの句を発見して私

は全く事の意外に感然と致しました。やつぱり年寄りだつて正月は嬉しんだ、それを若い者の手前があるものだから、さつぱり嬉しくないような顔をして、いたのだとわかつた時、負け惜しみの強い老人氣質に反抗したい様な気がしないではなかつたのですが、考えて見ると、やつぱり生きてゐる限りそうなくてはならない筈だと思ひ直したら、はつとした気持ちがして心の奥までぬくまつた様な気が致しました。

勿論正月の感想は年を重ねると共に違ひは致しますが、決して悪い筈はありません。それに此の頃は人生が十年から十五年も延びたと云われていますから、現在六十才の人は昔の四十五才から五十才の働き盛りの人なわけだとも、そのこと老人などと呼ばれては居られませんが、それに折角神様が造つて下さつたお正月と云うおめでたい行事に背を向けて、すねて暮らそうなどとは夢にも思つては居りません。一年の計は元日にありと云いますから大いに朗らかに、大いに楽しく大いに若やいで此の正月を過したいと思つて居ります。私は父の様に決して癖せ我慢は致しません。

昔から正月の句には明るい作品が沢山あります。其の中でも「元日や晴れて雀の物語り」とか「元日や神代のこともおもしろ」とか「長松が親の名で来る御慶かな」など如何にもお正月らしい感情がよく出ていて、のんびりとした初春気分を思い出させます。お

正月で特に「元」の屠蘇気分だけは、到底日本人でなければ「元」でないでしょう。クリスマス気分も決して悪くはありませんが日本の正月気分も又永遠に残して置きたいものです。とりわけ今年は、待望のオリンピック競技が我が国で開催される歴史的に記念すべき又となしい年です。今やこのオリンピックを目標として、東京都内だけでも東海道新幹線、首都高速道路、地下鉄、モノレールなどあらゆる交通機関が、此処を先途と其の完成を急いで居ります。

日夜私共の耳を聳せんばかりの頼母しい建設機械の轟音は、すべてこの大きな目標に向つて駆立てていることと思われ、幸い我が社も其の一翼と云つては甚だおこがましいことですが、此の大任の一端を担つて、あくなき生産に拍車をかけて居るわけでございます。

我が三笠製品も未だ絶対完璧のものとして上げる段階ではないかもしれませんが、我が社の技術陣は常に各現場からの色々な御意見を唯一の資料として、よき上にも更によりよき製品と云う建前の下に懸命な努力を続けて居る御期待にお応えしたいと思つて居ります。斯くして本年は、どんな新製品を皆様に御覧に入れようかと日夜頭を悩まして居るわけでございます。一口に新製品、新製品と申し上げても、仲々世の中をアツク云わせようなものは一生涯を通じて容易に生まれるものではないかもしれません。一生の内に一台でもまともなものが出来て、其れが当たら大成功だと思ふことを聞かされては居ますが、未だにそれが出来そうにもないのですから情けない次第です。昔から下手な鉄砲も数打ちや当るとか云いますから其の内には万に一つと云うこともないでもなかるうと、それをせめてもの楽しみに、白髪頭をひねくり廻しては無い知恵をしぼつて居る様なわけでございます。先づ本年は新製品と云うほどのものではございませぬが、数年来の懸案であつた、法面のパイプコンパクターとタンピングランマーの60型と160型の中間サイズを狙つた100型を出すことに致しました。勿論これは新年度の型録へ掲載して、となると思ひます。其の他にも二・三手掛けて居るものもございませぬが、おそろくこれ等は次年度の発表にしたいと考えて居ります。斯様な次第でございますから何卒今後共格別の御理解と御同情を持たれまして、国産品愛用と云う思召しかつとも引続き三笠製品の御採用を御願ひ申上ぐると共に一層の御叱正と御鞭撻を賜らんことを切望して私の年頭の御挨拶に代えさせていただきます。

中型振動ローラー

九州宮崎へ進出

昨秋宮崎県代理店として活躍されて居られる丸加金物店のお扱いで県下の野尻町役場へ中型振動ローラーを納入することになり当社技術部から機部主任が大阪三笠建機の岡田係長と共に試運転に立会うことになった。試験現場には町長、土木課長、町民課長の他、役場の吏員多数が見学する。先づ砕石グリスを転圧三回往復した跡の被転圧面は一様に均らされ効果は極めて良好であつた。土木課長他二三の役場吏員により好評を得たる重なる点は次の通りである。

- (1) 運転者に対して不快な振動がこない
- (2) 転圧操作が容易である
- (3) 転圧効果が素晴らしく良い

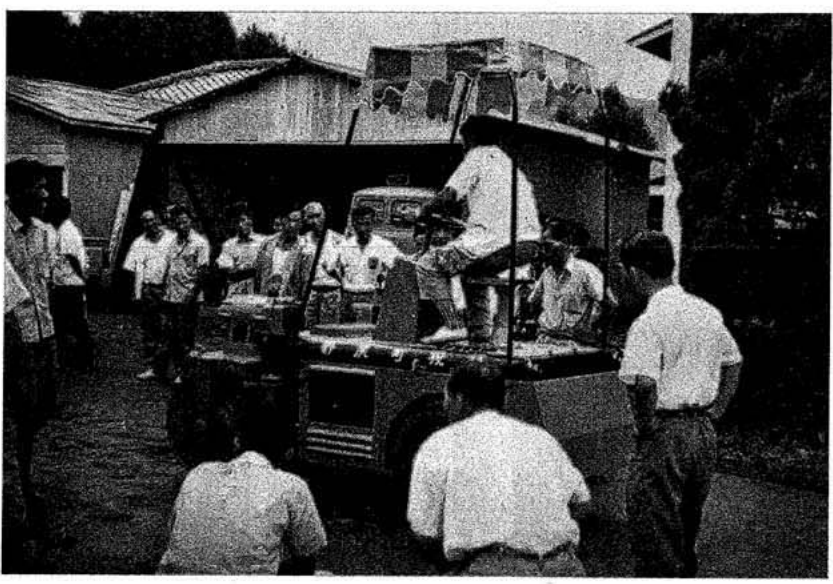
尚当日の模様を宮崎日々新聞は左の様に報じている

「西諸県野尻町に此の程、道路舗装及整備用のパイプコンパクターが到着した。三笠産業（本社東京）が従来のインパクトローラーなどから研究して、其の短所を改良して作り上げたものである。同町は東西に走る国道宮崎線が一本抜けるだけで、交通の便に恵れないうえ、宮崎線を背景として町道がロツ骨のように南北に伸びているが、トラツクの通る道もなかつた。五ヶ年前から五ヶ年計画で整備に取りかかっている。「ぬかるみから通れる道へ」をモットーに最近やつと車もはいるようになったが、こんどは「通れる道からきれいな道へ」に切り替え、今年度予算で主要町道の軽舗装と整備を議決した。その第一陣として導入されたもので、町ではさつそく町道の補修に乗り出す。今回導入した振動ローラーは中型のため小さな小さい道にも乗り入れられるから便利である。道路にバラスを敷いて転圧する場合も、今までのローラーの欠点だつたボディ自身の振動が除去されたので、とくく胃腸障害を起こしやすかつた運転者の交代もいらなくなつた。町ではことし取りあへず千メートルの町道を軽舗装するが、四十人の職員が普通免許を持つていてだれでも運転できるのが強み。」

当日特に丸加金物店の社長さん専務さんに多大なる御協力を頂いたことを感謝して此の報告を打切る（機部報）



MRV-12型 三笠パイプコンパクションローラー実演中



神田明神の由来

我が社の町の氏神である神田明神は、本社から四百米ほど離れた、神田宮本町の一角に在り、其の祭神は素戔鳴尊の御子としてお生れになられた 大國主命で、大きな袋を肩にかけの白兎との童謡でおなじみの慈愛深く武勇優れた神様であられます。



今から凡そ千二百年程前、聖武天皇天平二年の頃、出雲氏族が武蔵国豊島郡芝崎村（現在の千代田区神田橋内大手町）に移住して来た時、その祖先にあたる大國主神をお祀りして神田明神と称えたのがはじめであり、爾來武將武門をはじめ、一般庶民の信仰の的となり、徳川家康は三十石の神領を寄附し、二代秀忠また壯麗なる社殿を造営して武州の總鎮守として更に明治七年には明治天皇の行事を仰いだのであります。現在の社殿は元和二年に神田橋から遷座したもので、戦前の神田祭りは、豪華絢爛を極め江戸つ子の血を湧かしたものであります。

道路工事に劃企的な進歩を齎らした

三笠インパクトローラー!!!

昨年四月本社の落成を記念して販売を開始した、三笠インパクトローラーは其後素晴らしい先行きを示し、今や全国各地の工事現場から多大なる好評を受けている。

其の一例として昨秋都内代理店の中道機械産業さんを経て納入された金剛建設さんの工事現場である都内大田区池上線戸越銀座駅前

の幅三メートルの私道を簡易舗装するためにその基礎層に本機が使用されていた。その時は厚さ五センチから八センチ程度にグリ石を敷き其の上を三回及至五回程度本機を運行して締め固めていた。使用者金剛さんのお話では、このような狭い道路では大きなローラーは使えず、さりとて小さなものでは輾圧力が足りない、グリ石の場合うまくゆかなかったが、この機械は小型の割に輾圧力も強く、使い易いので大変便利だとのことであつた。

次に主なる本機の特徴を左に掲げると
(1) ローラーの上部に取付けられた振動体は上下にのみ振動し、ローラーを支持しているバネと同調して遠心力が倍加され、非常に大きな輾圧力が生ずるよう設計されている。

従来のインパクトローラーは輾圧力が弱いので主として側工専門の作業にのみ使用されていたが、本機の出

計されている。

(2) ホイルベースが短いので方向転換の半径が小さいからどんな狭い作業現場でも使えて頗る便利である。

(3) 振動軸が地面より高いところにあるので、障害物に、さわらないから故障が少なく、ローラーの巾いっぱい作業が出来る。

(4) Vベル伝導が少なく殆どが直結されてあるからスリッパするようなことがない。

(5) 小型軽量であるため移動が容易で価格が低廉である。

従来はインパクトローラーは輾圧力が弱いので主として側工専門の作業にのみ使用されていたが、本機の出



MRV-10型 小型振動ローラーの作業状況

(池上線 戸越銀座前にて)

現によつて小型なれども立派に一般舗装道路の輾圧工事に使用出来ることが立証されたわけである。大きな進歩と云うべきであろう。殊に我が国のように狭い横道や裏道の多い町には此の上にもない便利な機械として其の将来性を期待されて

います。元来我が国の道路は、狭いのが特長と云つてもいいくらいでどこへ行つてもメインストリートを除いては、バスの漸くすれ違い出来る程度の所が多く、新道が出来ても土地の人は旧道でないと用が足りない、新道は殆ど利用しない、バスも大体狭い旧道を通つていくから新道はさしたる土地の人の為でなくよその人の為に造られていとも云えます。其処で先づ考えることは、土地の人の為に狭い道路の舗装を一日も早くしてやることが必要だと痛感します。大都市ともなると、交通網が四通八達している、商店街の道路などは真先に舗装されますが、町とか村となると表通りは、今も云つた様に、よそさまのつながりで一応舗装しては貰えても横道までは手が廻らないし、何分にも大型ローラーが入れないからと云うことで後廻しにされ勝ちです。その様な場合にこのインパクトローラーの能力を云わせて一番大いに働かせて見ていただけたらと思うのです。しかもこのローラーは地盤の掘き固めをした上、更にアスファルト、土、石のお手伝いすると云う至極調法な機械からです。(大沢報)



謹賀新年

本年も一層お引立の程御願ひ申し上げます。



専務取締役経理部長 村松 仁一

専務取締役営業部長 京谷 達也



常務取締役技術部長 吉田 謙二



取締役経理顧問 藤田 三蔵



営業部第一課長 平戸 昭次



営業部第二課長 星野 精士



経理部資材係長 川口 孝行



総務部総務係長 森 昭男



営業部作業係長 鯉沼 真澄



営業部第三係長 松下 一夫



営業部発送課主任 堀江 清



経理部製品課主任 広田 清司



営業部第一課主任 大澤 文夫



技術部設計課主任 磯部 健一郎



経理部会計課主任 荻本 喜代次



営業部第三課事務主任 吉原 悦子

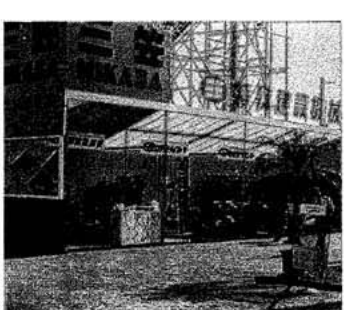


経理部会計課収納主任 神保 昌美

国土建設博

自九月十五日 至十月 十日

主催 建設広報協議会 日本経済新聞 場所 東京都晴海埠頭広場



国土建設博晴海会場

あらゆる産業文化に直結し、国民のくらしに身近な問題を投げかける国土建設はいかにして行なわれ、進展しているか。と云うテーマで開催された博覧会の屋外展示場に、当社の新製品MRV-10型インパクトローラーおよびMT-160型タンピングランマー以下多数の特殊建設機械の新鋭機を展示し注目を集め連日多数の観覧者が来場して盛況を極めた。(森報)

三笠大型ランマー及小型振動ローラーの輾圧試験

去る十一月二十一日、二十二日の両日にわたり、館林工場に於て、大型ランマー(MTR-160型)及び小型振動ローラー(MRV-10型)の輾圧試験を行いました。

此の試験の測定は、全て電気的に行われました。

測定の方法は、特別に作られた計器(土圧計)を土中に埋めこみその上からランマーで叩いて、其の計器に及ぼす圧力を測定しました。

此の土圧計は可動陽極真空管という特殊な真空管を応用したもので、作業した圧力により真空管の部分陽極がわずかに動きます。その動きを電気的変化にかえ、リード線にて土中よりオシロスコープに導いて光の動きにかえ、圧力の変化を読みとり、又はブラウン管に現われた波形を写真に撮影するものです。

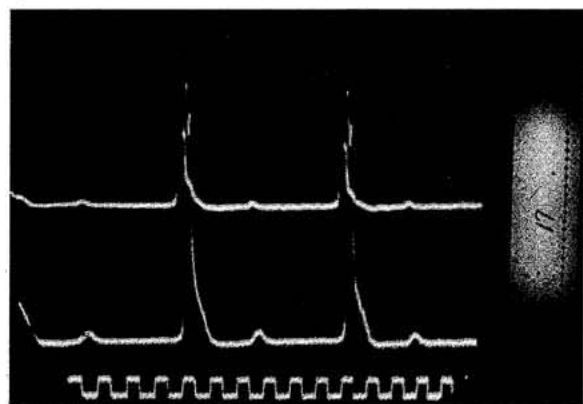
先づ土圧計を地下三〇cm及び一五cmの深さに埋めこみ、大型ランマーで輾圧してみました。その結果は地質の硬軟によつて或程度異つた値とはなりましようが、打撃開始後五秒位で一定の圧力に達し、七から一〇トンの輾圧力のあることがわかりました。

次は前述のランマーと同じ要領で、小型ローラーの試験を行いました。計器の深さは、地下二〇cm乃至一〇cmで、これを埋め込んだ後、その上を振動ローラーにより五回往復させた後、これを測定したところ約八から九・五トンの輾圧力を示しました。

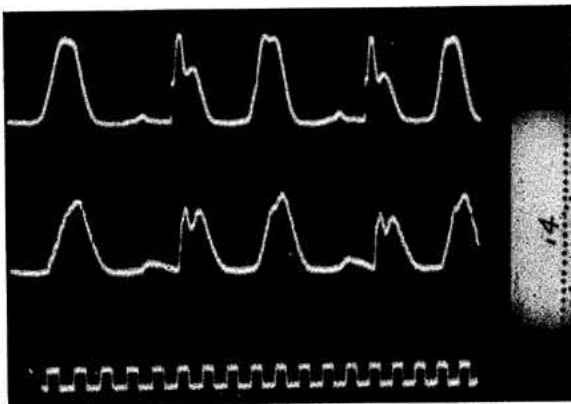
下欄の写真は、ランマーとローラーの各打撃を拡大して撮影したものです。

此の写真により両者の打撃の特性を比較しますと、ランマーのグラフの山型は鋭くかつっており、ローラーの山型は低いが巾が広がっています。

此の現象に即ちランマーは瞬間的に非常に高い圧力になりま



MTR-160型 大型ランマーの圧力波形



MRV-10型 小型振動ローラーの圧力波形

(瞬間的に非常に高い圧力となるが圧力が働いている時間は非常に短い)

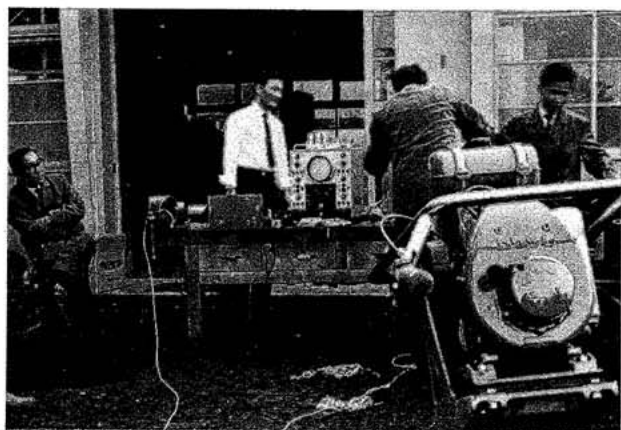
(ランマーに比べて山の高さは低いが巾が広く圧力が働いている時間が長い)

すが、ローラーの方はそれに比べて稍々長い時間圧力が働いている事になりますので、比較的巾の広い場所の掘き固めにはローラーの方が効果がある様に思われます。

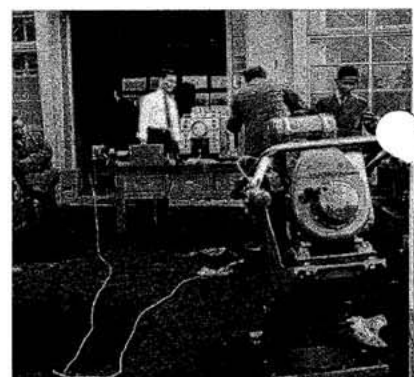
此の様な輾圧試験は、早くから企画していたものでしたが、正確には一層の正確を期するための準備を進めていたため今日に至つたもので、凡そその輾圧力は他の簡易な方法によつて、一応標準能力を出して置いていたのですが、今回の試験により、それが確認されたわけであり、更に時間の余裕があつたらバイプロコンバクターと60型タンピングランマーの試験もしたかつた。何れこの二機に対しては次の機会に行いたいと思つています。(技術部報)

俳句募集

当季雑詠 一人 五句以内
用紙 ハガキ又は便箋
締切 三月十五日
次号(四月)に発表
佳作には薄謝を呈す



館林工場に於ける輾圧試験現場



新入社員の挨拶

新年明けましてお芽出とうございます。

私達は昨年から新社員として三笠の戦列に加わつて居ります。今入社して間がないので直接皆様のお役に立つかどうかはわかりませんが、実地見習の工場修業も此の程無事に修業し愈々今年から第一線に出して貰える日を今か今かと待ちわびて居ります。どうか其の節は格別のお情を以てよろしく御引廻しのほどを切にお願い申し上げます。

夏目 晃 (営業)



国土館高工卒 21才 (東京)

浅野 明 勇 (技術)



日大短期 機械科卒 24才 (宮城)

山崎 洋 治 (営業)



東京実業高校卒 19才 (岩手)

畑 島 徹 之 (営業)



早大教育学部卒 27才 (長崎)

中 島 節 次 (営業)



専修大経済卒 26才 (広島)

恒 吉 信 也 (営業)



明大法科卒 26才 (鹿児島)

高 野 長 四 郎 (営業)



東京経済大経済卒 25才 (埼玉)

鈴 木 博 (営業)



東北学院大文経卒 24才 (宮城)

管 野 源 (技術)



中大工学部卒 25才 (東京)

佐 潟 行 松 (営業)



東洋大応用社会卒 26才 (鹿児島)

坂 本 実 (技術)



工学院大機械卒 27才 (東京)

面 川 昭 子 (営業)



井草高校卒 19才 (山梨)

坂 根 和 子 (総務)



戸板短大卒 21才 (広島)

新 堀 弘 子 (電話)



井草高校卒 22才 (東京)

岩 井 輝 子 (営業)



錦秋高校卒 19才 (東京)

古 田 裕 子 (経理)



豊島高校卒 23才 (東京)

前 田 恵 子 (経理)



北鎌倉高校卒 19才 (神奈川)

三笠産業俳句

穂 波 選

横 浜 村 松 春 陽

館 林 長 谷 川 金 雄

休 日 を 子 に 起 さ れ る 陽 光

秋 灯 に 鏡 は 深 き 洞 と な る

選 者 吟

お江戸日本橋の面影いつこ

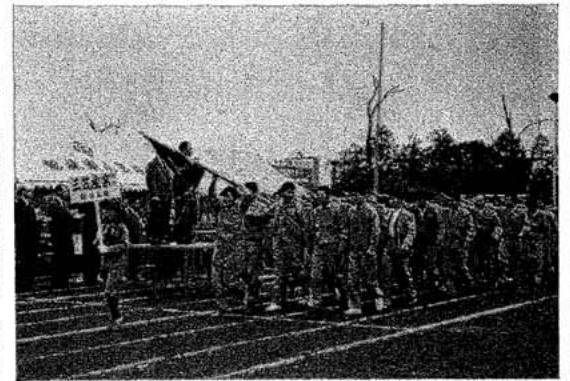
秋天下橋を跨いで架る橋

三笠ハゼ釣競技会

(十月二十一日 横浜金沢にて)
夜来の雨が上らないので、集りが悪いだろうと心配していたら、どうして／＼大公望連中は、これしきの雨とばかり殆んど定刻九時には全員に近しい人数は来ていた。早速A・B・Cと舟を三ばい出して貰って、金沢の入江から海の出口近くまで出て、何れも数と大



雨の中をハゼ釣に夢中な人々



三笠チームの入場、横上に立てるは遠藤名誉会長(館林市長)と小林会長(三笠館林工場長)

十月三十日館林労働基準協会と館林商工会議所の主催により三の丸公園に於て華々しく開催され、二十二チーム三千三百余人が参加して熱戦を展開した。其の結果左の通り。

男女二部、マルエス編織(優勝)
総合二部、第一紙工、三位、神戸生糸
男子二部、三笠産業、三位、マルエス編織
女子二部、第一紙工、三位、神戸生糸
尚引続き当日呼びもの、仮装行列は、大洋十五、マルエス編織、日清製粉、興亜被服が参加し、お手のもの、衣服で世界各国の風俗を表現した大洋十五が大喝采を浴びて第一位となり、例年名物のマルエスの黒ん坊がトラック上の舞台上で女人はだしのジャズを躍つて第二位に入賞した。
又本大会の華とも云うべきマラソン競争では、見事我が三笠産業が第一位を獲得して優勝した。(斎藤報)

三笠きょうなる会

臨時懇親会開く

(十一月二十八日新雅レストランに於て)
三笠機械時代の社員を以て結成されている「きょうなる会」は京谷社長様の様な頑固な男になろうと云う意味から名づけられたものか当時の在職者約二十五、六名で毎年一回正月

に顔を会合することになったが正月はお互に忙しいので比較的集り易い十一月を選んだと云うことらしい。十二名ほどの集りではあったが芝田村町の中料理店午後七時から京谷社長を囲んで懐旧談に花を咲かせた。二次会は京谷社長に招かれて四谷の自慢本店で夜の更なるも忘れて心ゆくまで歓談した。



京谷社長を囲んで

新潟展

自十月十日
至十月十六日

主催 日本建設機械化協会北陸支部
場所 新潟市臨港埠頭
日本建設機械化協会の北陸支部が結成された最初の展示会だけに其の成果のほどはどうかと思つていたら稀に見る盛況で先ず大成功と云うところであろう。

大体北陸方面はこれからと云うところで、充分将来性もあり、力の入れ甲斐もあるような気がする。京谷社長も吉田常務を伴い来



新潟展示会々場

福岡展

自十一月一日
至十一月二十四日

主催 日本建設機械化協会九州支部
場所 福岡市須崎浜地埋立地
本年は会期中好天に恵まれ連日多数の入場者を迎えて極めて盛況であつた。全般的に取立てて新味あるものは見当なかつたが、各社共一段と製品に改良が加えられ磨きがかかつて来たような気がした。

九州地区は大阪の当社総代理店三笠建設機械(株)の管轄下にあるので同社から小野常務、安部営業部長等も来場されていた。京谷

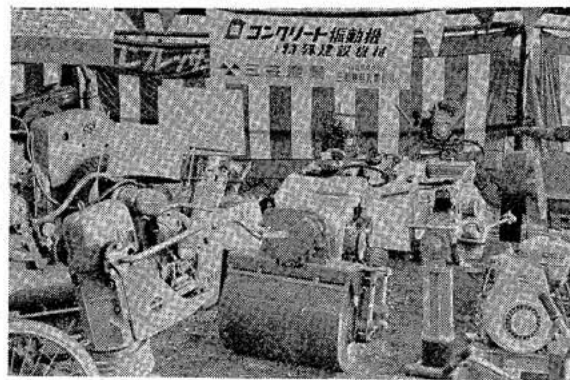


福岡展示会々場

山梨展

自十月二十七日
至十一月三日

主催 日本工業経済新聞社
協賛 甲府市、甲府商工会議所
山梨県建設業協会
場所 甲府市橋町舞鶴公園広場



山梨展示会々場

株式会社丸金商会

本社新社屋落成

(豊橋市大橋通り二ノ一四五)
永年豊橋市内に於て冷房機と工具を主体として販売されて居られたが、二、三年前から建設機械に力を注がれるようになり、我が社の特約店として最近躍進を続けられている全社に於ては、本年三月市内藤原工務店の手により工事を進められていたが此の程御立派に完成された。建坪三十五坪で三階建鉄筋コンクリートの近代的な建物である。



三洋機械株式会社新社屋と菊地社長

三洋機械株式会社

新社屋落成

(盛岡市小島小路三五五)
岩手県下に於いて最大の規模と、最高の実績を誇る。建設機械専門商社三洋機械(株)(社長菊池美文氏)では、この程とみに活発する商況と、販路拡大に伴う業務の進展に對処して、同社所有敷地(一千八百平方米)内に、地上三階、冷暖房完備のスマートで明るく新ビル(建坪約四百平方米)を完成し、十一月二十六日午後より落成披露パーティーを行なった。



丸金商会新社屋と竹内社長